



中里北部地区社協だより



第57号 平成30年7月25日

発行責任者 竹内 英臣

「お花見」へご協力ありがとうございました

4月2日、晴天に恵まれ、鴨志田第六公園の、満開の桜の中で行いました。大勢の地域の方々のご参加を得てにぎやかに、楽しく三世代交流出来ました。ご寄付いただきました方々に感謝申し上げ、順不同で掲載させていただきます。



医療法人社団一成会たちばな台病院様、○(株)長野商事様、○社会福祉法人「清風会」ヴェルデの森様、○JA 横浜たちばな台支店様、○青葉区社会福祉協議会様、○鴨志田地域ケアプラザ様、○鴨志田第一小学校様、○鴨志田緑小学校様、○鴨志田中学校様、○中里北部連合町内会様、○中里北部地区保健活動推進委員会様、○スポーツ推進委員連絡協議会様、○ちょこボラ様、○トゥギャザー様、○寺家長寿会様、○たちばな会様、○鴨志田町内会様、○鴨志田緑自治会様、○市営鴨志田住宅自治会様、○寺家町内会様、○グリーンヒル鴨志田西団地自治会様、○グリーンヒル鴨志田東団地自治会様、○たちばな台町内会様、○たちばな台西自治会様、○プラチナ・ヴィラ青葉台様、○医療法人徳寿会プラチナ・ヴィラ青葉台様、○(株)ハートフルケアプラチナ・ヴィラ鴨志田様、○青葉台地区社会福祉協議会様、○青少年指導員連絡協議会様、○大橋米福様、○井戸川 妙様、○飯島文夫様、○久保木俊男様、○竹内英臣様、



～中里北部地区社会福祉協議会総会開催～

第32回中里北部地区社会福祉協議会総会が、5月12日(土)鴨志田コミュニティハウスに於いて、来賓の青葉区福祉保健センター松野生活衛生課長、青葉区社会福祉協議会の川村・須藤氏、鴨志田地域ケアプラザ松浦所長、評議員57名のご出席を得て開催されました。



平成30年度 中里北部地区社会福祉協議会、役員・事務局

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	竹内 英臣	理事兼 渉外部 部長	森 昌 雄
副 会 長	飯島 文夫	理事兼 高齢者部部長	田村 明美
副 会 長	奥田 妙子	理事兼 青少年部部長	田中英彦
副 会 長	齋藤 世二	理事兼 すこやか食事部部長	齋藤 世二
会 計	坂上 正一	理事兼 ふれあい部部長	樋口 なが子
会 計	福井 カツ子	理事兼 広報部 部長	鈴木 晴之
監 事	大曾根 孝一	理事兼 事務局 長	高松 正
監 事	久保木 俊男	事務局員	掛地 昶子 奥田 妙子 黒木 まち子
顧 問	大橋 米福		福島 由香子 河野 信子 中澤 忠一
顧 問	井戸川 妙		篠原 秀子

今年度もご協力
よろしくお願
い申し上げます。



中里北部地区社協・H29年度決算、H30年度予算

(単位:円)

科 目	29年度決算額	30年度予算額
市社協補助金	50,000	50,000
区社協補助金	673,000	865,000
中里北部連合町内会助成金	160,000	160,000
その他の補助金・助成金	115,000	0
地区社協独自会費	0	0
区社協会費還元金	0	0
収 益 金(参加会費)	1,387,900	1,055,000
お花見	136,200	145,000
バス旅行	1,251,700	910,000
寄 付 金	0	10,000
預 金 利 息	7	50
雑 収 入	180,510	180,000
負 担 金 収 入	123,000	135,000
すこやかお食事会	109,800	120,000
子育てふれあい広場	13,200	15,000
小 計	2,689,417	2,455,050
前年度繰越金	842,695	763,322
合 計 額	3,532,112	3,218,372
支 出		
事 業 費	2,190,131	1,845,000
高齢者事業費	444,111	440,000
障害者事業費		
児童事業費	55,001	60,000
ボランティア活動費	23,408	25,000
地域交流事業費	1,667,611	1,320,000
お花見	299,923	300,000
バス旅行	1,337,688	990,000
三世代ふれあい	30,000	30,000
調査・広報・研修費	33,549	40,000
調査費	0	0
広報費	33,549	40,000
研修費	0	0
事務費	45,679	75,000
通信費	8,068	10,000
消耗備品費	28,351	50,000
事務所経費	0	0
その他	9,260	15,000
会議費	46,431	240,000
渉外費	76,000	80,000
慶弔費	60,000	60,000
渉外費	16,000	20,000
備品費	0	0
成 金	372,000	422,000
民生児童委員協議会	100,000	120,000
スポーツ推進委員協議会	30,000	30,000
青少年指導員協議会	30,000	30,000
子供会(7団体)	42,000	42,000
友愛活動推進委員会	20,000	20,000
トウキョウザー	150,000	150,000
ちょこボラ	0	30,000
会 費	5,000	5,000
積 立 金	0	0
雑 費	0	10,000
予 備 費	0	501,372
次年度繰越金	763,322	
合 計 額	3,532,112	3,218,372

事務局長ご挨拶 高松 正

この度、中里北部地区社会福祉協議会事務局長に就任しました。
前任の板垣 貴士事務局長は 7 年間の長きに渡り中里北部地区社会福祉協議会の各部のまとめ役として尽力されました。
私も、これまでの経歴(たちばな台町内会家庭防災員、町内会会長、中里北部連合町内会会計、地区社協監事等)を活かし務めてまいるので、
中里地区の皆様、前任の事務局長同様ご指導ご支援のほどよろしく
お願い申し上げます。

平成 30 年度 会計及び各部長の紹介

会計 坂上 正一

会計は中里北部地区社協の金銭の収支や物品などの管理をし、事業や行事の円滑な運営に必要な資金の投入を行います。
仕事は日々の入出金の処理(年間約300件)、出納帳簿の記録、物品の管理(預金通帳、出納帳簿、領収書等の証拠書類の保管)など年間を通してあり、結構手間暇かかる役目です。
また、年度度初めには、決算書の作成、次年度予算所案の立案(他の役員と共同作業)、総会での会計報告があります。

渉外部 部長 森 昌雄

渉外部は第3期地域福祉保健計画(中里北部地区いきいきプランの推進)・鶴見川清掃(中里北部連合町内会と合同)などを行います。
また、ボランティアの育成およびボランティアグループとの連絡調整を図ります。そして、中里北部で実施している(ちょこボラ)に協力します。

すこやか食事部 部長 齋藤 世二

お食事会は民生委員をはじめ、お食事をつくってくださる「トウキョウザー」、会の運営を行ってくださる「ひまわりの会」など、ボランティアの皆さんに支えられて、20年以上にわたり実施されてきました。
1年に6回(奇数月の第4金曜日)、高齢者の皆さんが、おいしいお食事をいただきながら、催し物などを楽しみ地域のお友達と交流しています。
これからも大事な地域福祉活動として取り組んでいきます。

ふれあい部 部長 樋口 なが子

地区社協・ふれあい部では毎年四月のお花見、六月・十一月には日帰りバス旅行を担当しております。
お花見は回を重ねるごとに参加者が増え、毎年お子様から高齢者までの地域交流の場となって楽しいひと時を過ごしていただいています。
日帰りバス旅行においては地域の皆様にはいつも楽しみにして下さっており、毎回大勢のご参加「有難うございます」。
これからもふれあい部一同、より良い交流の場を提供できたらと思っています。

高齢者部 部長 田村 明美

高齢者部は地域の高齢者の見守りをより充実させることを目的に活動しています。
青葉ふれあい見守り事業として、ひとり暮らしの高齢者の方などが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、ご相談によっては行政や関係機関と連携もしています。
保険活動推進員、友愛活動員の方々と連絡会を持ち情報を共有して行き届いた活動ができるようにしていきたいと思ひます。

青少年部 部長 田中 英彦

中里北部地区社会福祉協議会青少年部では、多様な人々との交流や多様な活動を体験できる場を提供し、地域における様々な活動を活発化させ大人自身にも積極的に参加してもらい、以下の楽しい事業を計画しております。

- 中里北部連合運動会開催----連合町内会と合同開催。
- 中里北部連合町内会「ふるさとマラソン」協力
- 青少年健全育成対策および三世代ふれあい交流事業実施
- 社協協力講座・子ども科学教室開催

平成30年度 中里北部地区社協事業計画

	事業内容・内容の詳細	実施年月日
渉外部	○第3期地域福祉保健計画「中里北部地区生き生きプランの推進」 ○鶴見川岸清掃(中里北部連合町内会と合同) ※ボランティアの育成およびボランティアグループの連絡調整。 ○「ちょこボラ」を実施。	10月28日(日)9時～
高齢者部	※ふれあい見守り事業…定期家庭訪問。 ※ふれあい見守り事業地区連絡会開催…三者懇談会実施。	毎月実施。 9月実施予定
青少年部	※中里北部連合運動会開催…連合町内会と合同開催。鴨志田緑小学校にて ※中里北部連合町内会「ふるさとマラソン」協力 ※青少年健全育成対策および三世代ふれあい交流事業実施 ①ドッチボール大会(ス推進・青指)……右のとおり ②ウォークラリー(ス推進・青指)……同 ③紙飛行機大会(ス推進・青指)……同 ※「社会福祉協議会協力講座・子ども科学教室」を鴨志田コミュニティハウスと共同開催	10月8日(月)予定 12月2日(日)予定 7月8日(日)9月2日(日)予定 11月4日(日)予定 1月27日(日)予定 7月23日(月) 予定
すこやか食事部	○「お食事会」開催。鴨志田地域ケアプラザ2階多目的ホールにて。 ① 70歳以上で一人暮らしの方と77歳以上で、鴨志田北地区にお住まいの方。 ② 70歳以上で一人暮らしの方と77歳以上で、たちばな台地区にお住まいの方。 ③ 70歳以上で一人暮らしの方と77歳以上で、寺家・成合・鴨志田南地区にお住まいの方。 ④ 70歳以上で一人暮らしの方と77歳以上で、鴨志田北地区にお住まいの方。 ⑤ 70歳以上で一人暮らしの方と77歳以上で、たちばな台地区にお住まいの方。 ⑥ 70歳以上で一人暮らしの方と77歳以上で、寺家・成合・鴨志田南地区にお住まいの方。	予定 (隔月)奇数月、第四(五)金曜 平成30年 5月25日(金) " 7月27日(金) " 9月28日(金) " 11月30日(金) 平成31年 1月25日(金) " 3月29日(金)
ふれあい部	○「ふれあい中里北部」…子育て支援「子育てふれあい広場」毎月第四水曜日、鴨志田コミュニティハウス研修室で実施。 ○「ふれあい中里北部」…「お花見」実施。4月2日(月)、鴨志田第六公園にて。 ○「ふれあい中里北部」…春と秋の日帰りバス旅行実施。	(子育てふれあい広場) 予定 4/25、5/23、6/27、7/25、 9/26、10/24、11/28、12/19、 1/23、2/27、3/27 6月、11月実施予定。
広報部	※「地区社協だより」の発行。全世帯(4,200)に配布する。年2回発行予定。 ※社協事業についての広報活動。	7月、2月発行予定。

子育て広場のご案内

中里地区社会福祉協議会では、毎月第4水曜日(12月は第3水曜日、8月はお休み)の13時30分～15時30分まで鴨志田コミュニティハウスにて「子育てふれあい広場」を開催しております。

手遊びや制作、ティータイムでのおしゃべりなど親子が一緒に楽しめる集いの広場です。ご参考になればと七夕飾りの写真を掲載させていただきました。

子育て中の方ならどなたでも予約なしでご参加いただけます。地域の方々と触れ合いながら友達の輪を広げてみませんか？

皆様のご参加をお待ちしております。

<主任児童委員

森田文子>



社協日帰りバス旅行

梅雨の合間の晴天に恵まれ、いざ、富士山が見える河口湖めざし、バスは出発した。途中、一宮では、桃食べ放題の「見晴し園」に立ち寄り、たくさんの桃をパクパク。

「川口コミューズ館」では、与^{あたえゆうき}勇輝さんの可愛いお人形を見学して、ラベンダーの香り漂う庭を散策。雲の合間から頭をのぞかせる富士の写真をパチリ。のどかな一日を、ご近所さんと一緒に楽しんだツアーであった。

<社協ふれあい部 藤本恵子>



「青葉かがやく生き生きプラン」とは、だれもが安心してすこやかに暮らせる地域づくりをめざし、区民、事業者、公的機関（行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ等）が地域の課題解決に協働して取り組み、「頼み頼まれる」身近な支えあえの仕組みづくりを進めることを目的として、策定・推進するものです。

ご存知ですか
青葉かがやく生き生きプラン

青葉かがやく 生き生きプラン



中里北部地区の計画は誰が作ったの？

連合町内会、単位自治会町内会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、保健活動推進員、友愛活動員、青少年指導員、スポーツ推進員、家庭防災員、PTA、トウギャザー・ひろがりサロン・ひまわり会・かも☆ん（ボランティア団体）のみなさんが話し合って作りました。

気になること・あれこれを皆さんで出し合いました。



5年後にめざしたいまちの姿

あらゆる世代の交流がさかんに行われ、
さまざまな人の和が広がり、
すべての住民の地域の一員と感ぜられるまち

目標

- 高齢者が活躍できる生きがいのある地域にしよう！
- 若い世代を呼びこみ、地域に根づく環境をつくろう！
- 認知症を理解し、それぞれの立場で高齢者を見守ろう！
- 子どもが自分のまちをもっと愛せる地域にしよう！

地域には様々な活動があり、人の和が広がっています



ちょこボラ

すこやか食事会



小・中学校向け
認知症サポーター養成講座



かもマチ食堂



今年度は鴨志田中学校の生徒さんと意見交換を行い作っていきます。
11月9日の社会福祉大会で発表予定です。

編集後記

もう、夏休みになっている会社もあるかと思いますが、関東では厳しい暑さが続いておりますが、西日本地方では豪雨で厳しい生活をされている方が沢山おられます。他人事とは思わないで災害について各家庭で何回も話し合いをすることが大切です。

今回は各部長さんに現在行っているボランティア内容について原稿をお願いしました。ご協力ありがとうございました。ちょこボラについての特集を掲載しようとしたのですが紙面に収まり切れないので次号で掲載いたします。

広報部長 鈴木 晴之 編集委員 高松 正 中澤 忠一 篠原 秀子